

おもしろ発想ニュースレター

No. 238

令和5年4月18日

約1か月前となりますが、WBCでの日本の活躍素晴らしかったですね。
普段野球を見ない私も毎回観戦しました。
たくさんの感動と勇気を与えてくれました。
製造部一同



海洋プラスチック問題

○ 海のプラスチックって、何が問題？

2019年に海外の海岸で打ち上げられたクジラの胃から、約40kgのビニール袋が出てきたというニュースがありました。

このような事が世界各地でいくつも報告されています。ビニール袋は消化されないため、胃の中がビニール袋でいっぱいになり、魚などの本来のエサが食べられなくなってしまい死んでしまったと考えられます。クジラだけでなく、海の生物全般が傷ついたり死んでしまう例が数多く報告されています。

○ 海のプラスチックはどこから？

私たち人間にとってプラスチック製品は、メリットが多く、世界中で様々な製品に使われています。その中でレジ袋やペットボトル、使い捨ての食器など使い捨てにされる物もたくさんあり、それらがポイ捨てされ、雨や風により河川に入り、海に流れ出てしまいます。

○ プラスチックを減らすための行動

日本は一人当たりのプラスチック廃棄量が2番目に多い国です。

少しでもプラスチック減らすために、

- ・マイバッグを持参し、レジ袋の利用を減らす。
- ・マイ箸を持ち歩き、使い捨て食器の利用を減らす。
- ・詰め替え用ボトルなど繰り返し使えるものを選ぶ。
- ・食品保存はフタ付き容器で、ラップ使用をへらす。
- ・山・川・海などレジャーでのごみは持ち帰る。
- ・ごみのポイ捨て、不法投棄をしない。

他にもたくさんありますが、一人一人が意識して行動を起こすことで、世界は改善されると思います。

商品紹介

【スリットマーカ―】

本機は任意の距離でマークまたはライン打ちを行うと同時にスリットカット（縦切り）を行い、最終は幅方向カットまでを自動で行えます。

マークまたはラインの位置と最終カット位置までのデータ入力を行います。

続いて、マーカ―ユニットとスリッターの幅方向の位置をメジャーテープに合せ手動でスライドし、手動クランプにて固定します。

最後に生地をセットし、自動運転を開始します。

マーカ―のユニット数とスリッターのユニット数はお客様のご希望に合せ変更可能です。

マーカ―は市販のマジックを採用しており、一般の文具店にて購入して頂けます。

スリッター及び幅方向カッターは、お客様の生地により仕様を変更致します。

また、各カッターには、個別に研磨装置を装備していますので、鋭い切れ味の持続が可能です。



動画 H P

実際の商品は弊社動画 H Pにてご確認頂けます。



弊社では毎月3回 e-mailにてカラーデータが添付可能なMAIL-DMも発信させて頂いています。ご希望の方は下記に送信先アドレスをご記入下さい。

会社名：

宛先名前：

e-mailアドレス：

ご意見・お客様の声などを書いて返信して下さいね。

サブリナ株式会社
ニュースレター担当者：藤山 清志
TEL: 0725-22-4801
FAX: 0725-23-3486
MAIL: info@suprena.co.jp
<https://www.suprena.co.jp>

ニュースレターの配信がご不要の方は配信を止めさせて頂きますので

お手数ですが、上記欄にお名前・FAX番号を記入の上ご返信して下さい。

お名前だけですと停止手続きができない場合がございますので必ずFAX番号の記入をお願い致します。